

すばらしい音楽

2月14日（火）、4組と6年生に向けて、小さな音楽会ボランティアの方々によるミニコンサートが行われました。ミニコンサートは、今年度最後となります。

声楽、たてぶえ、横笛とドラムスのアンサンブルでした。ドラムスの加わった演奏の迫力に、4組のみなさんは体を動かして反応しながら聴いていました。6年生たちは、会場ではよい姿勢で行儀よく聴いていましたが、教室に戻ってから曲のすばらしさ、感嘆を口々に語っていたそうです。小さな音楽会のみなさんにもその場で届くとよかったのですが、表し方はそれぞれということでしょう。後で感想の用紙に、思い思いに感じた素晴らしさを記入していたようです。



翌日15日（水）、5年生がふれあいコンサートにみなとみらいホールまで出かけました。

午前中はカップヌードルミュージアムを見学しました。自分でカップに絵をかき、味や具材を選んで、自分だけのカップヌードルづくりに取り組みました。

この日は特に冷たい強風が吹きすさぶ中、屋外で昼食をとり、午後にみなとみらいホールへ向かいました。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団による演奏を間近で、生で聴くことができ、大変貴重な時間でした。初めに「ツアラトゥストラはかく語りき」の壮大な音楽に引きこまれ、その後も一度は聴いたことのある親しみやすい曲や、パイプオルガン「ルーシー」による演奏などが、次々と解説を交えながら演奏され、「威風堂々」の迫力には体ごと反応する子もいました。ちょうど2階席から、指揮者の方と向き合ってみられる場所だったので、指揮と演奏のかかわりも直に見ることができました。

神奈川フィルの方々も、現在放送中のオーケストラのドラマに出ているそうで、別の楽しみ方もできそうです。

